

開催日時：2008年02月24日(日) 10:00~12:00

開催場所：小牧勤労センター 3F 和室

出席者：米谷展生、鳥居昭夫、野村長、大弥保憲、増井伸裕、船木一祥(記) 以上6名

報告書

1. 2008年の競技会審査委員

地方選手権5戦+中部チャンピオン戦1戦の派遣審査委員案について、中部案を仮決定。
午後から近畿とすり合わせる。

2. タイヤ規制

- ・2008年のSタイヤの使用については、中部以外の全ての地区でラリータイヤ限定となった模様。
- ・中部ではグラベルラリーが開催されないし、夜間の走行音の問題もある。
- ・全日本では今年からSS距離に応じたタイヤ本数規制が始まる模様だが、地方選手権では必要か？
規制するとすれば「1ラリー6本まで」が妥当だが、現実的にそれ以上は使ったことがない。
規制すればチェックが必要となるが、各主催者としてそこまでの体制は難しい。
中部としては、従来どおりSタイヤの使用は禁止しない。(仮決定)
中部としては、タイヤの使用本数制限は特に規定しない。(仮決定)

3. オフィシャル体制

- ・中部ラリーオフィシャルチームの登録状況について、米谷部会長より報告。
- ・地方選手権第1戦ANDでの必要ヘルプ人数がわかったら、早めに教えて欲しい。
- ・レッキが2回できるように取り回しを考えてもらえると、近畿からの参加者も増えると思われる。
今のところコースはまだ雪に埋もれているので、設定が固まり次第連絡する。

4. ラリーセミナー

- ・昨年までのセミナーの申込状況から、来年以降は予算が減額(もしくはカット)される可能性が高い。
セミナーの告知方法や新規のラリー参加者を増やすことを考えないといけない。
- ・3月2日の第1回セミナー(愛知:MASC)は、現時点で9組の申込み有り。
- ・第4回セミナー(石川:MRT金沢)は、7月12日(土)に門前での開催を計画中。
現時点では午後遅い時刻から座学、夜に門前ダートラ場周辺で実地演習を行なう予定。
但し、翌日曜日はMRT金沢主催のダートラ北陸戦があるので、ダートラ終了後に門前のコースを使い、ダートラの参加者でも参加可能とすることも検討している。

5. 中部チャンピオン戦

- ・6月にMASC主催で開催することになっているチャンピオン戦は、昨年近畿で行なわれた「天川ラリー」をモデルとして、実質的にラリー部会として開催する形にしたい。
- ・競技役員やオフィシャルについて、各クラブの協力をお願いしたい。
- ・競技自体は地方格式で、初級者向けの第2種アベレージラリーとし、SSも行なう予定。
- ・新城のサイクリングターミナルを拠点とし、BBQの開催も検討している。

次項へ続く

6. 参加申込書改訂

- ・誓約書の文面に関する国内競技規則が改訂になったので、中部の参加申込書も改訂を行なう。提示された改訂案は承認。JMRC中部のHPに掲載手配のこと。(決定事項)

7. オールスターラリー支援

- ・昨年11月のオールスターラリー(大分県)には、中部から4台の参加があった。
- ・今年も愛媛県で開催されるが、ラリー部会として参加者への支援をどうするか?
- ・簡単に済ませるなら遠征費補助案があるが、金の出所の問題がある。
ジムカーナやダートラでは、シリーズ協力金の中から支出している模様。
ラリーでは60台フルグリッドでも120名分であり、現状では大した額を捻出できない。
- ・ケータリングやメカニック等のサービスを、部会として行なってはどうか。
ラリーではサービス隊は必須だが、遠隔地だと参加者の負担も大きいので、ありがたいかも。
部会としてサービス隊を編成できなくても、各参加者のクラブ員混成で「中部サービス隊」とし、そこへ部会から支援するという考え方もある。
本件は継続審議とする。

以上

次回 2008年 第2回 JMRC中部ラリー専門部会
2008年04月19日(土) 13:00~17:00(予定)
第2回ラリーセミナー会場(予定)

次項、中部・近畿合同部会へ続く

開催日時：2008年02月24日(日) 13:00~15:30

開催場所：小牧勤労センター 3F 和室

出席者：

中部：米谷展生、鳥居昭夫、野村長、大弥保憲、増井伸裕、船木一祥(記)

近畿：梅津祐実、崑田浩一、進政範

以上9名

報告書

1. 近畿ラリー部会員交代

OUT：鈴木規生(ASKA)、村田康介(KTUAC)

IN：晝田満彦(MORE)、佐竹光男(MUCCOLE)

2. 2008年中部・近畿ラリー選手権の審査委員

- 近畿：JAFより、ラリーの審査委員を必ず3名にしてもらうように話があった。

SSも無いようなラリーに3名もの審査委員は、派遣費用の点からも不合理である旨交渉。

結果的に準国内格式は3名で、地方格式は2名で行なうことになった。

- 近畿：中部・近畿ラリー選手権については、審査委員3名制で統一してはどうか。

- 中部：審査委員3名制の話は全く何も聞いていないが、運用は可能であると思う。

暫定案として以下のとおり。シロキヤ金子さんとMASC長坂さんには別途依頼。

主催	審査委員長	審査委員	審査委員
Rd.1 AND (富山・氷見)	中：鳥居昭夫 (Duckbill)	近：梅津祐実 (OECU-AC)	中：金子敏邦 (SHIROKIYA)
Rd.2 神大 (兵庫・生野)	近：梅津祐実 (OECU-AC)	中：米谷展生 (MASC)	近：荒井信重 (HITAC)
Rd.3 電通大 (奈良・天川)	近：荒井信重 (HITAC)	中：増井伸裕 (RTN)	近：船越 潤 (SYMPHONY)
Rd.4 シロキヤ (愛知・設楽)	中：柳原勝巳 (RTN)	近：鈴木規生 (ASKA)	中：長坂眞澄 (MASC)
Rd.5 シンフォニー (京都・日吉)	近：小牧靖昌 (KTUAC)	中：米谷展生 (MASC)	近：梅津祐実 (OECU-AC)

3. 共通規則のすり合わせ

- 両地区JMRCラリー共通規則の変更点の説明と確認。

特に問題となる相違点はなし。

4. 共済会について

- 中部：JMRC共済は各クラブ単位での加入であり、共済の加入証明はライセンス裏の「JMRC中部印」の有無で判断する。

- 近畿：JMRC共済は個人単位での加入であり、共済の加入証明は「個人会員証」の有無で判断する。

次項へ続く

5. リザルト

- ・ 2008年のRF車両に関して、JMRCのポイントがつくが、JAF地方選手権のポイントはつかないため、リザルトをどのような形で発行するか。
JMRCとJAFと2枚のリザルトを発行するのは、面倒でもあり、混乱の元となる。
JMRC順位欄とJAF順位欄を併記すれば、何とか1枚で収められるのではないか。
各主催者にて検討頂きたい。
- ・ リザルトにはDr.とNv.両方の所属クラブがわかるようにして欲しい。
エントラントリストとの突き合わせでも可。

6. 誓約書の文面変更

- ・ 中部：参加申込書の文面を変更した。
- ・ 近畿：参加申込書は昨年のまま。各競技会当日に変更された誓約書にサインしてもらおう形で対処。
- ・ 参加申込書の署名・捺印欄は必ず自筆かつ押印とする。パソコン等によるものは不可。

以上

次回 2008年 第2回 中部・近畿合同ラリー部会
2008年08月??日 13:00～17:00(予定)
JAF奈良支部(予定)